

【大地の恵み歴史の香り氷川町】

広報

ひかわ

2018 No.156

10
月号

実りの秋

【主な掲載記事】

- ・すくーるらいふ（竜北東小学校）
- ・まちのわだい
- ・インフルエンザ予防接種



ひとのうごき

■ やすらかに

8/ 2	村田 猛	西網道
8/ 8	谷ケ久保 緑	島地
8/11	岡村 春子	東上宮
8/13	河崎 嘉文	柳の江
8/17	松岡 房義	原田
8/19	濱田 彰一	中網道
8/22	西村 金次郎	下鹿島
8/23	山田 建二	中網道
8/24	川中 重雄	法道寺
8/28	本田 建二	東上宮

■ すこやかに

7/26	^{もりた} 森田 ^{あやみ} 絢美 《桂祐・美里(高塚)》
7/30	^{ふたみ} 二見 ^{ここな} 心絆 《柊成・正美(東網道)》
7/31	^{みつな} 光永 いろは 《潤平・和(高野道)》
8/12	^{わたなべ} 渡辺 ^{たいが} 大河 《大志・静流(新村北)》
8/15	^{いそざき} 磯崎 ^{けいご} 圭吾 《弘大・愛理(南鹿野)》

■ 人口(前月比) (平成30年8月31日現在)

男 性	5,556人(-21)
女 性	6,402人(-10)
総 数	11,958人(-31)
世帯数	4,504世帯(-14)

※「ひとのうごき」への掲載を希望される人は、町民環境課または、宮原振興局 総務振興課へ「掲載依頼書」を提出してください。

問 町民環境課 戸籍住民係 ☎52-5851

■ 氷川町の火災・救急件数(H30年1月からの累計)

8月31日現在	火 災	救 急
氷川町	5	490

■ 熊本県内の交通事故件数・死傷者数(H30年1月からの累計)

8月31日現在	件 数	死 者	傷 者
熊本県内	3156	33	4028
氷川町	25	0	46

も く じ

- 2 ひとのうごき
- 3 職員給与・定員管理などを公表します
- 4 すくーるらいふ(竜北東小学校)
- 6 まちのわだい
- 10 まちのわだい／婚活イベント参加者募集
- 11 清流氷川流水対策協議会だより
- 12 インフルエンザ予防接種のお知らせ
- 13 けんこうだより
- 14 子どもの見守り放送について／「道の駅」竜北ウォーキング2018
- 15 町民文芸
- 16 文化財つれづれ／八火図書館だより
- 17 立神峡だより
- 18 暮らしの情報
- 22 暮らしの情報／伝言板
- 23 10月カレンダー
- 24 ひかわっ子写真館／まちのホットライン

—— 今月の表紙 ——

今年は特に暑い日が続きましたが、最近朝晩も涼しくなり、秋の気配を感じられるようになりました。気温の変化が大きい季節ですので、体調管理には十分注意しましょう。



今月の表紙(9月18日撮影)

職員給与・定員管理などを公表します

1. 人件費の状況(普通会計決算)

区 分	平成29年度
住民基本台帳人口	H30. 3.31現在 12,031人
歳 出 総 額	8,071,066千円
人 件 費	969,016千円
人 件 費 比 率	12.00%
ラスパイレス指数	94.9

※ ラスパイレス指数は、国家公務員の給与を100とした場合の数値。

2. 職員給与費の状況(普通会計決算)

区 分		平成29年度
職 員	数	111人
給 与 費	給 料	400,746千円
	職 員 手 当	49,920千円
	期 末 ・ 勤 勉 手 当	157,814千円
	計	608,480千円
1 人 当 り 給 与 費		5,481千円

※ 職員数には特別職を除きます。

3. 職員の平均給料月額・平均給与月額及び平均年齢(H30.4.1現在)

区 分		平成30年度
一般行政職	平均給料月額	298,300円
	平均給与月額	330,607円
	平 均 年 齢	41.5歳
技能労務職	平均給料月額	253,800円
	平均給与月額	293,400円
	平 均 年 齢	42.3歳

4. 職員の初任給の状況(H30.4.1現在)

区 分		決定初任給
一般行政職	大 学 卒	179,200円
	高 校 卒	147,100円
技能労務職	高 校 卒	144,500円

5. 職員の期末・勤勉手当の状況(H29年度支給割合)

月 計	6月計	12月計	計
期末手当	1.225月分	1.375月分	2.600月分
勤勉手当	0.850月分	0.950月分	1.800月分

6. 特別職の報酬等の状況(H30.4.1現在)

区 分		給料月額
給 料	町 長	745,000円
	副 町 長	574,000円
	教 育 長	533,000円
報 酬	議 長	308,000円
	副 議 長	254,000円
	議 員	231,000円
期 末 手 当	6月期	1.450月分
	12月期	1.600月分
	計	3.050月分

7. 職員の年次有給休暇の取得状況(H29年)

職 員 数	94人
付 与 日 数	3,677日
取 得 日 数	1,167日
残 日 数	2,510日
平 均 取 得 日 数	12.4日

※ 職員の年次有給休暇の取得状況は、全期間を在職した非現業の町長部局 職員。(年の中途採用・退職者・育児休業等除く)

8. その他の休暇の取得状況(H29年)

休暇区分	取得者	取得日数	平均取得日数
病欠休暇	9人	362日	40.2日
夏季休暇	106人	414日	3.9日
特別休暇	37人	65日	1.7日
育児休業	5人	1592日	318.4日

※ その他の休暇の取得状況は、平成29年中の退職者も含みます。

9. 職員の任免の状況

30.3.31 退職 (平成29年度中途退職含む)	4名(定年 1名) (早期 1名) (普通 2名)
30.4.1 採用	3名(一 般 職)

10. 部門別職員数の状況(H30.4.1現在)※特別職を除きます。

議 会	2名	民 生	17名
総 務	34名	衛 生	7名
税 務	10名	教 育	14名
農林水産	16名	下 水 道	4名
商 工	4名	国保・介護等	9名
土 木	9名	合 計	126名

11. 不利益処分に関する不服申立ての状況

平成29年度は、前年度からの係属事案はなく、また、新たな不服申立てもなかった。

12. 勤務条件に関する措置の要求の状況

平成29年度は、前年度からの係属事案はなく、また、新たな措置要求もなかった。

13. 一般職員の勤務時間の状況

1週間の正規の勤務時間	38時間45分
1日の正規の勤務時間	7時間45分
開 始 時 間	8時30分
終 了 時 間	17時15分
休 憩 時 間	12時00分～13時00分

14. 職員の分限・懲戒の状況

1. 分 限	休職2名
2. 懲 戒	戒告2名

輝く竜東っ子

1 最高の力で協力をして、 笑顔の金メダルをとりました



(竜北東小学校)

竜北東小学校の子どもたちは、みんなで協力して課題を乗り越える力を持っています。今年度は、前日まで雨で、運動会を開催できるか心配しましたが、当日は天候にも恵まれ、毎日練習してきた成果をしっかりと発揮してくれました。子どもたちは運動会の準備、係などを自分たちの力でやりとげようと「竜東魂」を発揮し、感動があふれる一日にしてくれました。

すべての競技に全力で取り組み、子どもたち一人一人の元気を集めて、最後まで生き生きとした運動会をご覧に入れることができ、保護者や地域の皆さまの御支援にお応えすることができたと思います。



2 起業体験活動に挑戦

本校は、平成30年度「小・中学校等における起業体験推進事業」実践校として熊本県教育委員会・氷川町教育委員会の指定を受け、起業体験活動の実践に取り組んでいます。

「ふるさとと出会い、チャレンジ精神をもって学び続け、豊かにつながる子どもの育成」をテーマとして、1学期は、体験的な活動を行うことで、ふるさとを見つめ、地域のよさに気づかせていきました。

6月の土曜授業では、今年度町教育委員会で作成された「ふるさと氷川学」を活用し、起業体験活動の一環としてふるさとと出会う活動を行いました。それぞれの分野で果敢にチャレンジされているゲストティーチャーの皆さまの話を聞きました。子どもたちが熱心に、そして生き生きと学ぶ姿がとても素晴らしいと感じました。



3 竜東っ子の学力の根っこづくりを支援する ～学校運営協議会の取組～

竜北東小学校の子どもたちの学力を伸ばすために、学校運営協議会で話し合いました。今年度、起業体験活動を核となる活動として位置付け、学力の根っこ（土台）の課題を四点あげました。



一つ目は、生活習慣や学習習慣の定着です。

二つ目は、ふるさと氷川をもっと好きになることです。

三つ目は、自己有用感を高めることです。

四つ目はコミュニケーションの力を高めることです。

この四つを学力の土台となる「根っこ」としてとらえ、この部分を家庭や地域と協力して育てていこうという取組です。具体的には次の二つのことに取り組んできました。一つ目は、昨年度好評だった梨マラソンの応援うちわづくりです。二つ目は、ふるさと氷川学を生かした起業体験の取組です。

4 竜東いきいきカンパニーによる応援うちわの作製

氷川町を元気にする模擬会社「竜東いきいきカンパニー」の6年生に役場の商工観光課から、地元の応援を増やす応援うちわを作製してほしいという依頼がありました。



早速、デザイン部でうちわをデザインして、営業部が各学年にお願いに行きました。残りの片面を夏休みにご家族で、氷川町を盛り上げるアイデアを練り、すてきなうちわの作製をお願いしました。

夏休み明けには、子どもたちがそれぞれに一生懸命考え、作った応援うちわを持ち寄りました。9月23日（祝）の梨マラソン大会では、沿道で応援する皆さんや参加者の皆さんに応援うちわを配り、大会を盛り上げることができました。

5 区長さんとの意見交換 ～子どもの安全・安心を見守る～

子どもたちの安全を守るため、区長さんとPTA役員、学校運営協議会の委員さん、中学校とで意見交換会を開催しました。

その結果、次の3点について確認し、共同で取り組む事になりました。

一、子ども見守り隊と子ども110番の家を各区でも募集していただく。

二、通学路の安全確認を各区で作製した防災マップ等で確認する。（役場から提供いただき地区児童会で確認）

三、各区で実施する防災訓練に小中学生が参加するよう学校からも呼びかける。

区長さんたちからも「子どもは地域の宝」だからしっかり見守る体制をつくるために、区の役員会にかけて相談し、PTAや子供会とも協力していきたいという意見もいただき、本当に心強く思いました。

子ども見守り隊に90人を超える協力をいただき、子どもかけこみ110番の家も50軒近くの登録をいただきました。地域と学校で協力して子どもたちを見守っていきます。





7/29

地区の水をみんなで きれいに！水質浄化 活動（鹿島地区）

鹿島地区でE・M菌団子・発酵液作りが行われ、地区住民約75人が参加しました。

E・M菌団子・発酵液は、水をきれいにするほか、食器洗いや洗濯・掃除の時などに使用すると汚れ落ちが良くなる効果があります。また、家庭菜園にも使用することが出来ます。

鹿島地区では、3年前から子供会を中心に婦人会と水をきれいにする取り組みをしています。

作ったE・M菌団子は、8月5日（日）に鹿島地区の子供たちが水源などに投入しました。



8/11

氷川町・天草市 ジュニアリーダー交流会

天草市新和町の竜洞山みどりの村キャンプ場において、氷川町・天草市ジュニアリーダー交流会が開催されました。

ジュニアリーダーとは、子ども会の中で主に中学生以上の生徒が小学生たちを指導する組織です。今回初めて他の市町村と交流し、子どもたちを指導するために、バルーンアートやミニゲームなど様々なテクニクなどを学びました。

天草市の子ども会の取り組みなども知ることができ、とても有意義な交流会となりました。



▲バルーンアートの制作風景

8/19

熊本県子ども会連合会 球技大会

玉名市桃田運動公園総合体育館において、県内各地から代表の子ども会が集結して熊本県子ども会連合会球技大会が開催されました。

男子はソフトボール、女子はビーチボールバレー大会が行われ、氷川町代表では7月の町大会で優勝した下鹿島子ども会が、ビーチボールバレー大会に出場しました。

結果は惜しくも予選リーグ敗退となりましたが、練習の成果を発揮し、素晴らしい戦いを見せてくれました。



▲下鹿島子ども会の選手たち

8/25

氷川町婦人会 カローリング大会

竜北体育センターにおいて氷川町婦人会カローリング大会が開催されました。

氷川町婦人会独自のルールを設け、各支部より13チームが参加し、交流を深めました。

順番や作戦を練るチームなど多様で、ジェットローラーを握る手にも力が入り、楽しくゲームが展開されました。

試合の結果は次のとおりです。

大会結果

優勝：今
準優勝：新村B
第3位：立神
新村A



▲優勝した今地区婦人会

8/30

出場おめでとうございます！
～全国大会等出場者激励会～

役場庁議室にて激励会を行い、藤本町長から選手たちに激励の言葉が贈られるとともに報奨金が手渡されました。
出場大会、出場者などについては次のとおりです。

【大会名】

第35回日本女子学生選抜バスケットボール大会

【出場者】

九州学生選抜
東海大学九州
山下 裕衣さん（4年・法道寺）



▲山下 裕衣さん

【大会名】

第42回全国高等学校総合文化祭
2018 信州総文祭（郷土芸能部門）

【出場者】

秀岳館高校
漣 瑠華さん（3年・新村南）
笠野 真央さん（1年・下鹿島）



▲漣 瑠華さん



▲笠野 真央さん

【大会名】

NPBガールズトーナメント
2018

【出場者】

熊本暴れん坊ガールズ所属
竜北東小学校
和田 麗菜さん（6年・北野津）



▲和田 麗菜さん



【大会名】

東アジアU-15ベースボール
宮崎大会2018

【出場者】

八代リトルシニア所属
竜北中学校
志水 利雄生さん（3年・北鹿野）
和田 翔太さん（3年・北野津）
氷川中学校
筒井 健太さん（2年・町）



▲左から 和田 翔太さん、筒井 健太さん、志水 利雄生さん



【大会名】

① 第70回全九州高等学校珠算・
電卓競技大会

② 第65回全国高等学校珠算・
電卓競技大会

【出場者】

熊本商業高校
岡崎 ひなたさん(3年・新村南)
奥村 理子さん(3年・新村北)



▲岡崎 ひなたさん(左)と奥村 理子さん

【大会名】

第21回全国ヤングバレーボール
クラブ男女優勝大会

【出場者】

八代ドリム所属
竜北中学校
陳野 百伽さん(3年・西網道)
宇土中学校
岡 侑里さん(2年・西上宮)
岡 和海さん(1年・西上宮)



▲左から 岡 和海さん、陳野 百伽さん、岡 侑里さん

【大会名】

第23回全日本U・15女子
サッカー選手権大会

【出場者】

熊本ユナイテッドSCフローラ所属

竜北中学校
藤本 日菜さん(3年・若洲)
稲田 雛さん(3年・東網道)

【大会名】

平成30年度国民体育大会
第38回九州ブロック大会

アーチェリー競技

【出場者】

全熊本

近畿大学
上村 丈翔さん(2年・新村南)

【大会名】

平成30年度国民体育大会
第38回九州ブロック大会

ラグビーフットボール競技

【出場者】

全熊本

九州学院高校
吉永 峻さん(3年・有佐)

10月以降に開催される大会

【大会名】

平成30年度ソフトバレー
九州ブロック・総合フェスティバル
in福岡

【出場者】

ラッキーズ・ノア所属

吉田 真治さん(下鹿島)
吉田 里奈さん(下鹿島)

竜北西部小学校
吉田 乃彩さん(6年・下鹿島)
藤川 真緒さん(5年・下鹿島)

【期日】

10月13日(土)～14日(日)

【会場】

北九州市立総合体育館



▲藤川 真緒さん(左)と吉田 乃彩さん

8/23

夏の終わりの風物詩
地蔵まつり・花火大会開催

恒例の地蔵まつりと氷川町花火大会が開催されました。

地蔵まつりでは8基の造り物が展示され多くの人がスタンプラリーのカードを手に回っていました。どの造り物も工夫をこらし、見物客を楽しませていました。



▲氷川中による「よさこいソーラン」の披露

また、24日の花火大会では、メイン会場の宮原振興局や氷川沿いなど思い思いの場所で、夜空に咲く大輪の花を見上げていました。



▲ご当地ヒーローのヤッチロイジャー！子ども達にも大人気



▲荘厳なたたずまいで町長賞を受賞した氷川天主堂

8/16~30

大学連携
「インターン生との交流」

全国から9名のインターン生が氷川町に集まり、地元の子どもたちや町職員との交流を図りました。

19日は、インターン生が小学生に勉強を教える『宿題お助け塾』を開催。苦手な教科を現役大学生に教えてもらう機会は滅多にないので、子どもたちも楽しく勉強していました。最後は、冷たいアイスをみんなで美味しくいただきました。

24日は、『まちづくり拠点の活性化』と題して、町職員と意見交換会を行いました。「氷川町は熊



▲町長表敬訪問



▲宿題お助け塾



▲現地視察

本県の中央にあるから、部活動の合宿所として利用しやすい。」との意見や、「情報銀行も酒屋もレトロな建物なので、外国人をターゲットに着物をレンタルして写真撮影したらどうか。」などの意見のほか、「外から来たお客様は、酒屋の中の様子がわからないので、外に看板を建てるべき。」などの提案もありました。

終了後は地蔵まつりに参加し、インターン生活を振り返りながら、交流を深めました。



9/2 鍛え上げた消防技術 を披露 第31回熊本 県消防操法大会



▲緊張に包まれる中、競技開始



▲懸命に放水する指揮者の古嶋三照さん(右)



▲迅速な動きを見せる選手たち

山鹿市の山鹿市カルチャースポーツセンターにおいて、第31回熊本県消防操法大会が行われ、第7分団第2部が八代郡代表として「小型ポンプ操法の部」に出場しました。

この大会は、消防団員の消防技術の向上と士気高揚を図り、地域における消防活動の充実発展に貢献することを目的として行われているもので、いかに迅速かつ正確にポンプ放水を行うかを競うものです。

出場した選手の皆さんは、それぞれの仕事のかたわら、約2か月にもおよぶ練習を重ね、その成果を十分に発揮して26チーム中9位という成績を収めました。

婚活イベントの参加者を募集します!

今年も結婚のきっかけづくりを支援する婚活イベントを開催します。

このイベントは『出会いの場』として気軽に参加できます。ウォーキングやバーベキューなど予定していますので、アウトドア好きはもちろん、たくさんの参加をお待ちしています!

◆日 時 10月21日(日)9時集合 ※終了予定18時

◆場 所 氷川町ウォーキングセンター

◆参加費 2,000円

◆対象者 20歳以上の独身男女
(男性は氷川町、八代市または芦北町に居住
または勤務している人のみ)

◆募集締切 10月9日(火)

◆内 容 ウォーキング大会への参加、バーベキュー、フリータイムなど

◆申込み・お問い合わせ先 エフエムやつしろ ☎43-7651

※このイベントは「氷川町婚活イベント参加支援助成制度」は利用できません。



清流氷川流水対策協議会だより

本協議会は氷川の適正な流水確保や環境保全を目的に活動しています。8月に本協議会が実施、後援した2事業をご紹介します！

① 2級河川「氷川」の体験学習会を開催しました！（主催）

8月19日（日）、八代市東陽町の東陽定住センターで「氷川の体験学習会～氷川について親子で学ぼう～」を開催し、30人を超える親子が参加しました。

学習会では、済々黌高校の高松先生を招いて川の生物採取と生態の解説、氷川の水質検査などを行いました。

日頃、川で遊ぶ機会が少ない子どもたちが氷川にふれあうことができ、夏の良い思い出になったようでした。



講 話



生物観察



水質検査

② 氷川流域連携・全国大学生政策アカデミーが開催されました！（後援）

8月25日（土）～27日（月）に氷川町・八代市において第7回氷川流域連携・全国大学生政策アカデミーが開催されました。本アカデミーは全国より大学生が集まり、氷川流域の4地区（泉・東陽・氷川・鏡）の特色、現状、課題などを調査し、地域活性化を図る政策をまとめ提言するものです。学生たちは朝早くから夜遅くまで討論しあい、アイデアを練り、課題解決策をまとめました。最終日は、審査員の皆さんを前に発表会が行われ、どれも素晴らしい発表でした。



チームで検討



政策提言発表会



優勝した東陽チームの提言
～神社 de ヨガ～

【お問い合わせ先】

企画財政課 企画係

☎ 5 2 - 5 8 5 0



インフルエンザ予防接種のお知らせ

高齢者および1歳から中学生のインフルエンザ予防接種料金の一部を補助します。

インフルエンザの予防接種を受けることで、重症化や死亡の危険性を下げることができます（高齢者の場合、発病予防効果が約45%、死亡を阻止する効果は約80%といわれています）。年齢が低いほど効果の割合は下がりますが、幼児では2回受けることで予防効果が高まると期待されています。

高齢者はご本人が希望する場合のみ、接種することができます。意思表示が困難な場合は、ご家族またはかかりつけ医の協力により、本人の希望の意思が確認できた場合のみ接種することになります。

意思表示が不明な高齢者が接種された場合、任意接種となり全額自己負担になります。

◆補助対象者

- ① 65歳以上の人
- ② 60歳以上65歳未満の人で、心臓・腎臓・呼吸器・ヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能障害で日常生活活動が極端に制限される程度の障害を持つ人（医師の指示がある人のみ）

- ③ 1歳から中学3年生まで
- ※対象者の年齢・学年は接種当日が基準となります。

◆補助回数

高齢者、お子さま共に1回分の接種料金の一部を補助します。

◆自己負担額

- ① ②の対象者
1350円（氷川町・八代市・宇城市の指定医療機関以外で接種する場合は、自己負担額が1350円を超える場合があります）
- ③の対象者
2千円を超える額（接種料金は医療機関で異なります）

◆接種期間

- 10月1日（月）から
- ① ②の対象者
12月31日（月）まで
- ③の対象者
平成31年1月31日（木）まで

◆接種時に必要なもの

- ・予診票
 - ・健康保険証などの住所、氏名、生年月日が確認できるもの
 - ・母子健康手帳（お子さまの接種時）
 - ・委任状（保護者以外の人が同伴の場合）
- ※予診票および委任状は医療機関に備え付けられています。
- ※母子健康手帳を紛失された場合は、再発行しますので事前にご連絡ください。

◆指定医療機関

かかりつけ医または健康福祉課までお問い合わせください。

なお、指定医療機関外での接種には事前手続きが必要ですので、事前にお問い合わせください。

【お問い合わせ先】

健康福祉課 保健予防係
☎ 52・7154



ハロウィンジャンボ5億円

（1等3億円・前後賞各1億円合わせて）

ハロウィンジャンボミニ5,000万円

（1等3千万円・前後賞各1千万円合わせて）

この宝くじの収益金は市町村の明るく住みよいまちづくりに使われます。

10月1日 2種類同時発売!

発売期間 10/1（日）～10/23（日）
抽せん日 10/30（日）

公益財団法人熊本県市町村振興協会

各1枚 300円

